

研究課題名：	埼玉県糖尿病専門医療施設における 1型糖尿病の実態調査（後方視的観察研究）
研究機関名 所属（診療科等）：	研究事務局 埼玉医科大学病院 内分泌・糖尿病内科 准教授 及川 洋一 総合研究代表者 埼玉医科大学病院 内分泌・糖尿病内科 教授 島田 朗
研究責任者及び職名：	さいたま赤十字病院 糖尿病内分泌内科 部長 生井 一之
研究期間：	承認日 ～ 2020年 12月 31日
研究の目的と意義：	1型糖尿病は、膵β細胞の破壊によって絶対的なインスリン依存状態に陥り高血糖をきたす代謝性疾患であり、その多くがβ細胞を標的とする自己免疫疾患と考えられている。1型糖尿病は発症様式別に急性発症、劇症、緩徐進行の3つに分類される。 埼玉県における1型糖尿病の実態を調査した研究は存在しない。本研究では、糖尿病専門医が在籍している埼玉県内の主な糖尿病専門医療施設（具体的な対象施設については後述）に通院中の1型糖尿病患者を対象として1型糖尿病の患者数を把握すると共に、1型糖尿病の発症様式、血糖コントロール状況、治療内容の実態、合併症の状況などを中心に1型糖尿病の実態調査を行うことを目的とする。その結果をもとに、埼玉県における1型糖尿病に対する診療上の問題点を把握し、1型糖尿病の診療レベルの更なる向上や改善を検討する際の基礎資料として、各共同研究医療施設と情報を共有し、役立てていく予定である。
研究内容：	2018年10月1日～2019年3月31日に当院外来に受診した1型糖尿病患者の診療情報について下記調査を実施する。 ①予備調査 各医療施設における発症様式別1型糖尿病の患者数 ②本調査 必須回答項目：年齢（調査時）、発症（診断）時年齢、性別、1型糖尿病の発症様式、身長、体重、HbA1c、治療内容、合併症の状況 任意回答項目：血糖値、血清Cペプチド値、抗GAD抗体、抗IA-2抗体 診療情報は匿名化して基盤研究施設である埼玉医科大学病院内分泌・糖尿病内科 教授 島田 朗に送付し、他の共同研究施設の診療情報と統合して解析する。
個人情報の取り扱い	研究実施に係る情報を取り扱う際には予め患者の個人情報とは無関係な番号を付して情報を管理する。患者の個人情報が院外へ漏れないように十分配慮する。
問い合わせ先： （拒否等の受付窓口）	【研究担当者】 所属：さいたま赤十字病院 糖尿病内分泌内科部長 氏名： 生井 一之 住所：埼玉県さいたま市中央区新都心1番地5 電話：048-852-1111